

**消防団員募集中**★18歳以上の男女で心身ともに健康な方で荏原消防団管轄区域内に居住、勤務または在学されている方。お問合せ先：荏原消防団本部 TEL090-4704-4544 (AM8:30~PM5:15)

# 秋の火災予防運動

## 東急西山駅ビルで消防演習

全国統一防火標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

11月9日(木)から11月15日(水)の一週間、秋の火災予防運動が行われました。その一環として、11月12日(日)午前9時から東急西山駅ビルで消防演習が行われました。

地震により駅ビル内店舗から出火し、複数の逃げ遅れが発生したとの想定で、東急ストア自衛消防隊による初期消火・避難誘導訓練、荏原消防署と荏原消防団による負傷者の救出、はしご車によるビル屋上の要救助者救出などの訓練が行われました。

負傷者救出



避難誘導



一斉放水

# 旗台小学校 防災レクリエーション

## 家庭・地域との絆で防災意識向上

10月14日(土)旗台小学校(PTA主催)で午前中に地域親子運動会を行い、午後からゲームなどのレクリエーションを含めた防災訓練を荏原消防団第七分団と荏原消防署の協力で行われました。

防災訓練は消火器取扱い訓練、AEDを活用した応急処置の2種類を行いました。



AED 応急救護指導

消火器の訓練では、まず、大きな声で「火事だー」と叫びます。生徒たちは、普段使わない言葉のせい緊張した声で楽しそうに参加していました。校庭に駐車した消防車に、普段近寄れないため多く生徒たちがよじ登り、消防

## 表彰

(記事 第七分団)

車を身近に感じて触れて楽しんでいました。

○平成29年10月

東京都 消防功労者表彰

(消防・災害対策功労)



副団長 福田 廣光

○平成29年11月  
東京都 消防褒賞



第四分団副分団長 鈴木 満



第六分団副分団長 伊城 宏一

## 編集後記

### 健康管理

朝晩めつきり寒く、汗をかいた10月下旬、青森時代に流したアメラグがみ出し、流した膝がまた痛む。このことによる。医者の言う通り、古傷が痛むことはよくあることだ。

私も四十を過ぎ、無暗に利かなくなっている。消防団活動は、抱くこともままからなくなっている。何ともござん。いこと他なりません。我が荏原消防団、幅広の年齢の方が活動に元氣を過す。若いからと、元氣を過信して無理して、元氣を過りません。

防災には自分の身を守るために一人ひとりが取り組む「自助」が大切になります。そのためには、常に自分の身体を鍛え、調子を整えることが肝要です。

## 広報委員会

- 委員長 福田 廣光 第五分団
- 副委員長 高瀬 偉季雄 第五分団
- 編集長 杉坂 哲男 第六分団
- 第一分団 村田 信治 第六分団
- 第二分団 松本 純一 第六分団
- 第三分団 長南 常広 第六分団
- 第四分団 近藤 弓子 第六分団
- 第五分団 泉 昇久 第七分団
- 第六分団 清文 順一 第七分団
- 第七分団 野木 克義 第七分団
- 第八分団 野木 克義 第七分団
- 第九分団 野木 克義 第七分団
- 第十分団 野木 克義 第七分団
- 第十一分団 野木 克義 第七分団
- 第十二分団 野木 克義 第七分団
- 第十三分団 野木 克義 第七分団
- 第十四分団 野木 克義 第七分団
- 第十五分団 野木 克義 第七分団
- 第十六分団 野木 克義 第七分団
- 第十七分団 野木 克義 第七分団
- 第十八分団 野木 克義 第七分団
- 第十九分団 野木 克義 第七分団
- 第二十分団 野木 克義 第七分団